

◆教育研修制度

住友生命では、一人ひとりがやりがいを持って働けるよう、職員の能力開発およびキャリア形成に、積極的に取り組んでいます。ここでは、

職種ごとに用意された、それらの研修制度をご紹介します。

【営業職員の教育・研修制度】

個人の成長ステップに応じたきめ細かな研修、各種試験に対応した研修等の充実した教育システムを用意しています。これにより、保険の社会的意義の理解、社会保障制度・生活設計・企業福祉・税務・相続・金融商品といった幅広い知識に加え、お客さまの健康増進に寄与するための健康知識の習得を通じて、お客さま・社会の「ウェルビーイング（よりよく生きる）」に貢献できる（豊富な知識と高いスキルを兼ね備えた）人財の育成を目指しています。とりわけ、国家資格であるFP技能資格については全社をあげて取得推進に向けて取り組んでいます。

【ビジネスキャリア職の教育・研修制度】

ビジネスキャリア職として求められる「コンピテンシー（目指す人財像）」の習得や、確かな知識と高い対人対応力でお客さまサービス業務の中心的役割を果たすことが出来る人財の育成を目的として研修を実施しています。

（入社時研修、フォロー研修、3年目研修、6年目研修など）

その後は、その分野でのプロフェッショナルや指導職としての活躍をサポートするべく、公募型研修やセミナーを実施しています。（キャリアプランに合わせ、総合キャリア職への職種変更も可能）

【総合キャリア職の教育・研修制度】

初期育成期間（3年間）は、総合キャリア職として求められる「コンピテンシー（目指す人財像）」の習得や、入社初期からの「主体的なキャリア形成」を主な目的として研修を実施しています。

（入社時研修、フォロー研修、営業活動実践研修、3年目研修など）

その後は、上記目的に加え、特にリーダーシップやマネジメントスキルの強化など、会社をリードする中核人財への更なる成長を目的とした研修を実施しています。

（4年目研修、6年目研修、8年目研修など）

【総合営業職の教育・研修制度】

入社後5年間を「初期教育期間」と位置付け、保険のコンサルティング営業力と総合的な金融知識を身につけ実践できるよう教育育成制度を設けています。

具体的には、保険コンサルティングのプロとして、真にお客さまのご要望にお応えするために、OJTによる金融知識・コミュニケーションスキル・人間力向上のための、きめ細やかな指導、Off-JTによる金融リテラシーの向上に向けた研修やキャリアアンカー形成機会提供を行っています。

また、指導者層を対象とした指導スキルやマネジメントスキルの向上、キャリア形成のための研修も用意しています。